



食品ロスの現状

● 食品ロスとは？

日本では、年間約1,700万トン※の食品廃棄物が出されています。

このうち、食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」は、約500～800万トン※と試算され、我が国の米の年間収穫量約813万トンにほぼ匹敵します。

※平成22年度推計



捨てられた手付かずの食品例 ～富山県提供～

● 食品ロスの約半分は一般家庭から

約500～800万トンの食品ロスの約半分は、一般家庭からのものです。

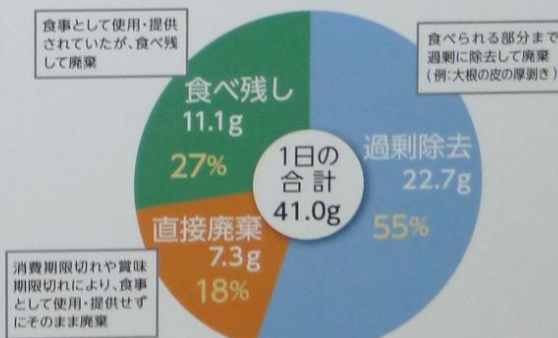
家庭での一人あたりの食品ロス量を試算すれば、**一年間で約15キログラム**に及び、**60回分※の食事に相当**します。

※一度の食事で食べるごはんの量を250グラムと仮定



家庭における食品ロスの内訳

(一人1日あたりの食品ロス量)



出典: 農林水産省資料を基に消費者庁にて作成

消費者庁では、食品ロスの削減に向けた情報発信を強化するため、「**食べもののムダをなくそうプロジェクト**」ページを開設しました。

食品ロス削減に取り組む地方公共団体や民間団体なども紹介しています。

http://www.caa.go.jp/adjustments/index_9.html